

# 今週の相場はどうなる？

## 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○10月5日～

トランプ大統領夫妻がコロナ陽性ということで、大統領選も株価も不透明感が強くなっています。高値圏が続いているため急落リスクも高く、株価下落からリスク回避による円高の動きには注意がいらいます。

ただし、為替相場は大きなトレンドが出にくい状態が続いているので、細かく利益確定をするトレードが得策かと思います。

<ドル/円>

ドル/円は106円手前で上値が重くなっています。

105.8円を超えずに104円台まで下がってくると円高リスクが再燃しそうです。

104円割れとなると101円までサポートが少ないので注意がいらいます。

<気になるクロス円>

クロス円も8月高値から下落に転じたペアが多く、戻り売りを狙う戦略を検討したいです。ユーロは日足で三尊を描いているため122.5円を割り込めばさらに下落が加速する可能性があります。

\*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では黒田・日銀総裁発言、8月貿易収支などがあります。

米国では9月サービス部門PMI（改定値）、9月ISM非製造業景況指数、8月貿易収支、パウエル・FRB議長発言、FOMC議事要旨、前週分新規失業保険申請件数などが発表されます。

欧州ではドイツとユーロ圏で9月サービス業PMI（改定値）、ユーロ圏で8月小売売上高、ラガルド・ECB総裁発言、ECB理事会議事要旨、ドイツで8月製造業新規受注、8月鉱工業生産などがあります。

ほかには、オーストラリアでは政策金利、英国で8月月次国内総生産（GDP）の発表があります。